

## いま自転車の交通実験が全国で目白押し！

Text by 岡 将男

■1月14日から3月1日まで、「表町商店街歩行者・自転車共存社会実験」が行われている。商店街ではもともと自転車に乗って通行することはできないのだが、自動車で行ける郊外大型店舗に対抗するには、むしろ積極的に自転車で来場していただくことが必要。

商店街の中央にベンチや椅子を置いて自転車の通行を多少制限しながら、一方で駐輪スペースを積極的に設け、上之町では空き店舗利用の駐輪場も登場した。見てみると、駐輪スペースには不思議なくらい皆さん自転車を整然と置いていらっしゃる。

自転車というと従来「盗難問題」や「不法駐輪問題」というマイナスなイメージしかなかった。不法駐輪の撤去と引き取り施設の運営に結構な税金が使われている。

しかしここに来て全国的によく自転車の通行の問題を、積極的に「環境と交通」の立場から見直そうという政策が展開されようとしている。現に今日現在も岡山、松江、新潟、高松で自転車の交通実験が実施されている。

昨年、子供を乗せた自転車を一方的に禁止すると警察庁が言いだして、それで自転車問題に火がついた。従来自転車政策というものが日本にはほとんどなく、多くの人は自転車は歩道を走るものだと思っている。だが近年急速な高齢化の結果、歩道上での自転車と歩行者の事故が多発するようになった。多くの自転車は無保険だから、携帯を使用しながら自転車を走らせていた女子高校生がお年寄りをはね、5000万円の補償金を要求される事件さえ起きている。

そこで歩道における自転車と歩行者の共存と分離が一つのテーマとなり、あわせて全国的にも自転車道の設置の機運が高まっている。人と環境にやさしい交通



をめざして、ようやく自転車の重視が打ち出され始めたのである。

10年前に最新式のLRT(路面電車の発展形)をフランスのストラスブールに視察に行った時、当然のようにバスとLRTが同一ホームで乗り換えが可能で、バスマップなどもどこでもタダで入手できた。これに刺激されてRACDAはバスマップを発行したのだが、この視察ではLRT整備と同時に市内に自転車道250kmを整備したと聞いた。

また岡山でかつて市役所筋に路面電車を延伸しようという交通実験が行われた時、そのアンケート調査で「自転車をもっと走りやすくしてほしい」という意見が多かった。岡山は晴れの国で、おまけに平坦な地形だから、自転車に最適。

RACDAを中心として全国43団体が結成する「全国路面電車ネットワーク」でも、昨年12月の第三回全国大会ではLRT中心から自転車バスを含め

た環境にやさしいすべての交通をテーマにするようになった。自転車を鉄道に積むというサイクルトレインの試みも各地で実施されるようになった。吉備線LRT化が議論されているが、吉備路観光などは自転車が最も適している。吉備線の各駅に乗り捨てのレンタサイクルをもっと整備するのはもちろんのこと、多客時以外は自転車も乗せられるようにすればおもしろいだろう。

## 道路上の交通の優先順位

車椅子 / ベビーカー (最優先)

ひと (すべては人間のために)

自転車 (環境 / 健康に貢献)

バス (都市を支える公共交通)

タクシー (共用で都市生活に貢献)

トラック (経済を支える動脈)

乗用車 (公共交通を邪魔しない原則)

※LRT 次世代型路面電車。歩行者中心の街を取り戻す仕掛けとして注目されている新しい路面電車。

## RACDA 事務局

〒700-0823 岡山市丸の内 1-1-15(禁酒会館 3F)

TEL/FAX 086-232-5502 E-mail racda\_okayama@ybb.ne.jp

[http://wiki.livedoor.jp/racda\\_okayama/](http://wiki.livedoor.jp/racda_okayama/)

RACDA 事務局 wiki

検索

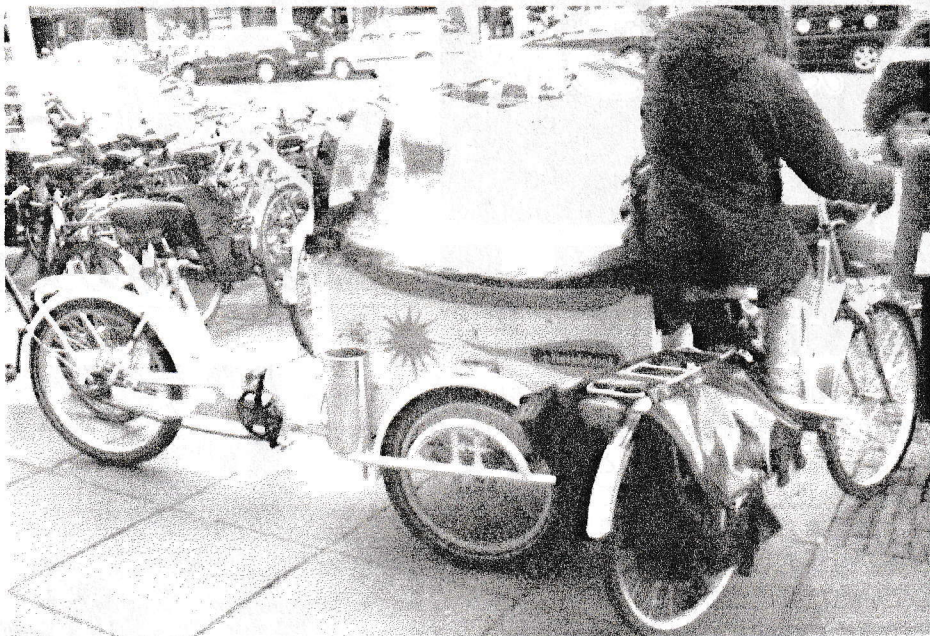


■昨年末オランダのアムステルダムに出かけました。

その時まず目に付いたのが自転車の多さと日本では見かけない珍しい自転車です。子ども2〜3人乗せる荷台のある三輪車、大きな荷台の自転車や三輪車、後部席が2つある自転車などです。オランダでは自転車がたいへん重要な交通手段になっています。自転車専用道路(自動車道と同じく右側通行)、自転車専用信号機がきちんと整備されているので大型の自転車も安全に通行できるのです。大柄なオランダ人が、いかにも頑丈そうな自転車に背筋を伸ばして乗っていました。

次に目に付いたのはトラム(路面電車)の整備です。トラムは、アムステルダムでは1920年代から走っている市民生活には欠かせない交通手段です。路線は縦横に敷かれており、運賃はゾーン制で同一ゾーン内の移動はどこでも単一料金です。またトラムは自転車持ち込みできま

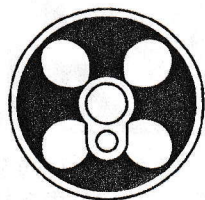
## 報告 アムステルダムの自転車と路面電車



すので、駅のホームへの階段に自転車用スロープがあります。トラム車内はライトベージュを基調とする色調で片側2人掛け一列4人が

基本です。中世の建物が多く残る市街地をスマートなトラムが颯爽と行き交っていました。

(RACDA佐藤)



## カフェ&レストラン停車場 RACDAプロデュースの鉄道カフェオープン



Text&Photo by 岡将男

Illustrator by 白井崇裕

RACDA製作の「岡山市の都心の路面電車環状化鉄道模型」が展示され、周りでコーヒーを飲んでぼんやり路面電車が走るのを見られるようになりました。京橋朝市本部でうどんを提供している森さんが「停車場駅長」に就任。ワイン電車で提供された「カクテルMOMO」もあります。全国的に鉄道カフェがブームになっていますが、路面電車版は日本初!!!是非お越しください。

営業時間11時〜18時

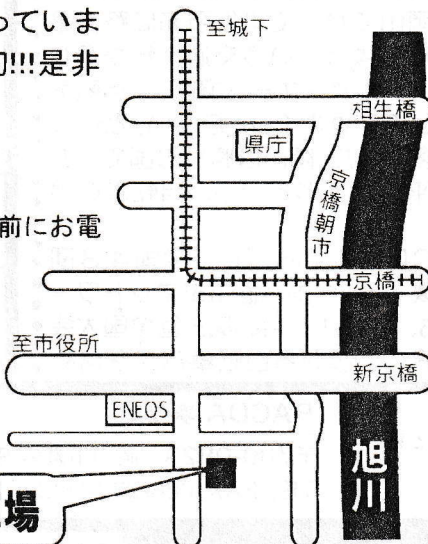
(休業日 第一、第三日曜日)

※臨時休業等ありますので、事前にお電話にてご確認頂くと確実です。

岡山市京橋南町4

☎086-232-1798

※路面電車をご利用の場合は、西大寺町下車南へ徒歩6分です。



カフェ&レストラン停車場



▲路面電車の鉄道模型を前にする停車場駅長の森さん